

可とう軟銅撚線の構造例

■素線径0.32mm

種類	公称断面積 mm ²	構成 撚数/本数	外径 約mm	計算断面積 mm ²	参考		
					電気抵抗 20°C(約) Ω/km		概算重量 kg/km
					A	TA	
集合撚	0.32	4	0.7	0.322	55.1	58.2	2.92
	0.56	7	1.0	0.563	31.5	33.2	5.10
	1.3	16	1.5	1.286	13.8	14.5	11.67
	3	41	2.3	3.298	5.37	5.67	30.7
	3.6	45	2.5	3.618	4.89	5.17	32.8
	4.8	60	2.9	4.825	3.67	3.88	43.8
	5.6	70	3.1	5.629	3.15	3.32	51.0
3個撚	8	3/33	4.6	7.961	2.27	2.40	73.5
7個撚	4	7/7	2.9	3.940	4.58	4.84	36.4
	5.6	7/10	3.5	5.629	3.21	3.39	52.0
	9	7/16	4.4	9.007	2.00	2.12	83.3
	22	7/39	6.9	21.95	0.82	0.87	203
	34	7/61	8.6	34.33	0.53	0.56	317
19個撚	14	19/9	5.5	13.75	1.31	1.39	127
	20	19/13	6.7	19.86	0.91	0.96	184
	38	19/25	9.2	38.20	0.47	0.50	353
	60	19/39	11.5	59.59	0.30	0.32	551
	80	19/53	13.4	80.98	0.22	0.24	749
	100	19/65	14.9	99.32	0.18	0.19	918

注)外径値はJCS基準の計算方法で、素線径の許容差"0"としての計算値であり、実寸法は製造諸条件(撚ピッチ等)により変化致します。

■表に記載以外の構成も可能な場合がありますので、営業担当者までお問い合わせください。

■販売ロットにつきましては営業担当までご確認ください。

※ 表の値は、20°Cにおけるものとする。

※ 計算断面積、電気抵抗及び概算質量は、素線径の許容差0に対するものである。

※ 電気抵抗及び、概算質量は、次の撚り込み率で計算した値である。 集合撚線=2%、複合撚線=4%、二重複合撚線=6%

※ A=軟銅線 TA=スズメッキ軟銅線